

キッズみんなの日記

10月号



台風シーズン到来ですね。各地で大きな被害が出ています。最近では、「過去最大級」という修飾語がつき、今まで経験したことのないような災害が次々と起きています。ご存じの通り、梨ゼミでは、「悪天候による休校の取決め」がございます。「暴風」「大雨」「洪水」「大雪」「暴風雪」警報（注意報ではありません）のひとつでも、当ゼミの所在地、及び塾生の居住地、つまり「千葉県市川市」もしくは「松戸市」の双方、もしくはどちらかの市に発令されている場合、基本的に当日の全ての授業は休講となります。悪天候の際には、ホームページやメールの確認をお願いします。大切なお子様の安全確保のため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、今月の日記では、何気ない日常の「コマや季節を感じる瞬間などを上手に切り取った文章が目立ちました。みなさんも是非、参考にしてみましよう。

日記の題材選びに困ったら、ニュースに目を向け、新聞記事要約し、自分の意見を述べるという練習もしてみませんか。私が、最近気になった見出しを書き出しておきます。興味を持った人は、調べたり、自分でも興味を持った記事を取り上げてみたりすると良いでしょう。デジタル新聞からの引用なので、パソコンやスマートフォンでも調べることができます。

◆ 楽天ジャパンOPで錦織が8強、複は棄権（ロイター）
◆ がんばっぺし、東松島：「今度住む街」と対面（毎日新聞）

★日常の「コマ」を生き生きと★

優秀作品紹介

自分の考えを日記で披露してみよう！

◆ 【御嶽山噴火】見逃した2つのサイン…生還した山岳写真家が語る後悔と「教訓の風化」（産経新聞）

◆ リストラ工場、第2の人生フロップリーやめて野菜育てる（朝日新聞）

プールで平泳ぎ

わたしは、今日、プールで平泳ぎをしました。足を動かして、スイスイ楽しく泳いでいると、足のとどかないいもうとが、お母さんの手からとびでてのってきたので、すぐに平泳ぎをやめました。

すぐに、いもうとをキャッチすると、いもうとは、にっこりわらって、「ありがとう。」

と言いました。私も、少しわらってしまいました。それから、いもうとをせなかにのせて泳いだりしてあげました。

（小三・MMさん）



赤山地下壕跡

今日、家族で館山にある「赤山地下壕跡」に行きました。

地下壕は、中が暗くて、天井が低いので、ライトとヘルメットを使います。お父さんは、天井に二回頭をぶつけました。

妹が、無茶をしてMちゃんのところへ飛び込んだ様子から、優しいお姉ちゃんを信頼していることが伝わってきますね。日常の「コマ」を生き活きと切り取り、書き広げています！

どうくつは、暗くて寒かったのでこわくなりました。たくさん真の暗な部屋がありました。かべの地層のもようが曲がり角でたて線から横線にかわっていました。

私は、ライトを持っていましたが、とてもこわかったです。

（小三・YYさん）

全国的に見てもかなり大きな防空壕の様子ですね。Yちゃんの日記で初めて存在を知りました。天井の低さ、暗さ、寒さなど、地下壕の様子を、五感を働かせ活き活きと表現しています。お見事！

友だちとリレー

友だちとリレーをして遊びました。

スタートの時、寝転がってスタートと、手を使わずに立ってスタートとかやっていました。手を使わないでスタートの時、私は三番目でした。友達が

「よいい、どん。」

みんなが走り始めて、私の番の時、手



を使わずに立ったらバランスをくずしてしまって、思い切りしりもちをついておくれしてしまいました。痛くって、私が、

「イタタ。」

と言ったけど、自分のしたことをふりかえってすぐに笑ってしまいました。

（小四・WSさん）

Sちゃんにとっては、災難でしたね。でも、Sちゃん自身が笑ったところで、読み手の笑いも誘います。リレー遊びに夢中になるSちゃんと友達の様子が目に浮かびますね。

友達と遊んだ

今日の放課後に友達とリーグラで野球をした。

ぼくがピッチャーで、ストライクをとった。次の人が投げたら、ホームランを打たれて、そのあとの同じチームの人にもホームランを打たれてポロ負けになっちゃったけど楽しかった。その後、公園でサッカーをした。三人と二人に分かれて試合をして、結果は、四対二で勝った。そうしたら、良い子のチャイムが鳴ったから帰った。でも、楽しかった。

（小四 SK君）



K君の活躍もむなしく、「ボロ負け」で残念でした。チャイムが鳴るまで、夢中でサッカーや野球を楽しむK君たちの元気な声が聞こえてきそうです。

初めて塾に行った日

九月四日に初めて塾行った。初めて行ったときはきんちようしたけど、途中から楽しくなってきた。それに、教え方もうまかったし、わかりやすかったし、先生はやさしかった。

「おねをわくわくさせる」という言葉を使って短文を作っていたら、

「いいじゃん。」

と言われたことがうれしかったから、このあともがんばろうと思った。

(小五・HN君)

N君、梨香台ゼミナールへようこそ！初めての塾で緊張していたこと、緊張がほぐれ、勉強が楽しくなってきたことなど、気持ちの変化を上手に表現できました。その調子♪

帰り道

今日は、いねかりがあった。田んぼは、ぬめぬめのドロドロだった。私は、いねをかついているとき、帰り道をそうぞうしてみぶるいした。

そして、じごくの帰り道が来てしまった。「じごくの帰り道」それは、長ぐつ、いねかりで使った洋服、それに習字セットを持ち帰ることだ。いつもの信号なのに、ものすごく長い赤信号に、いつもの道がどこまでも続く道に変わってしまったかと思った。

家の近くまで来ると、

足取りが軽くなり、いつもの道、いつもの荷物の量に変わったように感じた。家に着くと開放感があった。

今日の帰り道で、荷物をまとめて持ち帰らない方がよいということを学習した。

(小五・WMさん)

帰りの荷物が多いと憂鬱になりますよね。稲刈りで泥にまみれた洋服や長靴も重くて大変だったでしょう。Mちゃんは、小説のような表現で帰り道の憂鬱を上手に表現しました。

本っていいな

ぼくは、おととい、友達にすすめられて本を借りました。タイトルは「ぶた公園に集まれ」で、少し厚い本でしたが、借りました。

最初はそんなに読みたいと思ってなかったのに、家に帰ってから本を借りたことを思い出して読みました。すると、書いてあることを見ていると、その話の内容が頭にうかんできて、想像できました。そのときに、これはおもしろいと思い、時間があくごとに読みました。

読み終わって本を返した後、つい二冊目を借りてしまいました。

(小五・IS君)

友達に進められて何気なく借りた本に、S君が次第にのめり込んでいく様子が上手に表現されています。活字から場面を想像する楽しさはゲームやテレビとは違った良さがありませんよね♪

ひもでつないだ○○○○



よく「猫にまたたび」と言いますが、私の家の猫（ロシアンブルーのオス・キユン君）はちよつとちがう物が好きです。

それは、フェルトです。でも、動物の毛でないと好きではありません。

キユンは、そのフェルトをすぐになくしてしまいます。そこで、私は、ひもでつないだフェルトを作りました。

すると、キユンはすごく気に入りました。良かったです。

(小六・KMさん)

愛猫キユン君のために、工夫を凝らしたおもちゃを作ったのでした。フェルトを見ると、どんなふうに見えるのかな？もう、おもちゃを失くす心配がなくなりましたね。

宝石のようなケーキたち

九月二十七日に東京の日暮里にあるイナムラショウゾウというケーキ屋さんに行きました。ショーケースの中を見てみたら、たくさんさんのケーキがあり、まるで宝石のようにキラキラ光っていました。ぼくは、ケーキの美しさにうっとりしてしまいました。

(小六・TM君)

家に帰って食べたケーキの中で一番おいしかったです。また、ぼくをうっとりさせてくれるケーキに出会いたいです。



季節外れの花火

私は、この日をずっと楽しみにしていました。なぜなら、今日はおばあちゃんの家で

花火をやるからです。

昼は風がふいていたので、

心配でした。夜になって、風は止み、

花火もできそうでした。

花火の準備をして、さっそく花火に火をつけました。

パチパチッと音をたてました。私の花火は、大きな練香花火のようなもので、とてもきれいで

した。

今は秋なのに、夏に花火をどうしてやるんだろうと不思議に思いました。

でも、虫のチロチロという声を聞きながら花火をやるのもいいなと思いました。

(小六・YNさん)

季節外れの花火も風流ですね。Yちゃんの花火も、上手に説明できました。「パチパチ」や「チロチロ」といった擬態語や擬声語を使い、読み手にもその光景を生き生きと伝えていきます。

●「キッスみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@kikoudai.comまたはshoko@kikoudai.com 編集担当▶市澤まで、どしどしお寄せください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面作りに努めて参ります。